

偽装請負裁判へのご支援 ありがとうございます

新年明けましておめでとうございます。

年も改まりましたが、未だに新型コロナウイルス感染症の拡大が収まらず、例年とは異なり、心底新年を祝う気持ちになれないところが正直な気持ちです。残念ながらしばらくは、この状況が続く事を覚悟して、皆様も出来るだけの予防対策をしていきましょう。



さて私事でありますが、改めて昨年を振り返ると、偽装請負事件裁判の一年でした。2020年3月16日、大陽液送が配送業務下請けである大田貨物運送への直接指示を出すなど「偽装請負」していたとし、私共大田貨物組合員6名が大陽液送を相手取り、直接雇用、賃金格差是正を求め提訴致しました。コロナ禍での裁判では、ソーシャルディスタンスによる傍聴人数制限が行われましたが、毎回多くの仲間たちが応援、傍聴に来て下さり、心強い次第でした。この訴訟の意義とし、運送業界には、大田、大陽と同じ様に請負契約だが実態は派遣という会社が沢山あると思われます。この訴訟に勝つことが出来れば、

運送業界に大きな影響を与えることでしょう。

2021年も、この裁判での勝訴を勝ち取るべく原告団一致団結し、たたかっていく所存でございます。引き続き皆様のご支援の程宜しく御願ひ申し上げます。

大陽液送分会大田貨物運送 長谷川達三

堺労連代表者会議

2020年12月17日18時30分から堺東東洋ビルで堺労連代表者会議が開催されました。その中で争議支援のカンパが行われました。

今年は羽衣国際大学の無期転換権を認めず不当解雇事件、大阪医療刑務所の偽装請負事件、大田貨物運送の偽装請負事件の3つの争議組合に贈呈されました。

それぞれ、勝利判決目指して頑張ると決意表明がされ、大きな拍手で締めくくりました。

大陽液送分会 米田順一

